

事業番号 2021 - 消費 - 新21 - 0002

令和3年度行政事業レビューシート (消費者庁)

事業名	ポストコロナ社会に対応した消費者向け啓発教材の開発・情報発信			担当部局庁	消費者庁		作成責任者		
事業開始年度	令和2年度	事業終了(予定)年度	令和3年度	担当課室	消費者政策課		課長 吉田 恭子		
会計区分	一般会計								
根拠法令(具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	消費者基本計画第5章3(1)(令和2年3月31日)及び消費者基本計画工程表第Ⅲ章(1)③ウ(令和2年7月7日)				
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	コロナ禍をきっかけに変化する消費生活に伴って、顕在化又は潜在化している課題に対し、消費者における対処・対応をいち早く促すこと等により、トラブルの未然防止や被害拡大防止を図る。								
事業概要(5行程度以内。別添可)	コロナ禍をきっかけに急激に変化する消費生活に即し、特に対応が必要な若年者等を中心に、消費者への普及啓発を効果的に実施するため、デジタル啓発ツールの実証を行うとともに、同ツールの活用場の構築及びコンテンツを基にした情報発信を行う。								
実施方法	直接実施、委託・請負								
予算額・執行額(単位:百万円)			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度要求		
	予算の状況	当初予算	-	-	-	-	-	-	
		補正予算	-	-	232	-	-	-	
		前年度から繰越し	-	-	-	232	-	-	
		翌年度へ繰越し	-	-	▲ 232	-	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	-	
	計		0	0	0	232	0	0	
	執行額		0	0	-	-	-	-	
執行率(%)		-	-	-	-	-	-		
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)		-	-	0%	-	-	-		
令和3・4年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算目	令和3年度当初予算	令和4年度要求	主な増減理由					
	-	-	-						
	計	-	-						
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 3 年度
	教材アプリのダウンロード件数を1万件以上とする。	教材アプリのダウンロード件数	成果実績	件	-	-	-	-	-
			目標値	件	-	-	-	-	10,000
			達成度	%	-	-	-	-	-
根拠として用いた統計・データ名(出典)	-								
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度 活動見込	4年度 活動見込	
	教材の実証件数(高校や企業への教材として適した内容となっているかなどの検証)	活動実績	件	-	-	-	-	-	
		当初見込み	件	-	-	-	4	-	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込		
	教材の実証に要した費用/ 活動指標及び活動実績(実証件数)	単位当たりコスト	円	-	-	-	-		
		計算式	百万円/件	-	-	-	/		

政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策	-								
	施策	-								
	測定指標	定量的指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度	
			実績値	-	-	-	-	-	-	
			目標値	-	-	-	-	-	-	
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係									
	-									
	新経済・財政再生計画改革工程表 2020	取組事項	分野:	-						
		(第一階層) KPI	KPI (第一階層)		単位	計画開始時 - 年度	2年度	3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
				成果実績	-	-	-	-	-	-
			目標値	-	-	-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	-	-	
(第二階層) KPI		KPI (第二階層)		単位	計画開始時 - 年度	2年度	3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度	
			成果実績	-	-	-	-	-	-	
			目標値	-	-	-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	-	-	
本事業の成果と取組事項・KPIとの関係										
-										

事業所管部局による点検・改善

事業所管部局による点検・改善							
	項目	評価	評価に関する説明				
国 必 費 投 入 の 必 要 性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。						
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。						
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。						
事 業 の 効 率 性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15px;">□</td> <td>一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。</td> </tr> <tr> <td style="width: 15px;">□</td> <td>競争性のない随意契約となったものはないか。</td> </tr> </table>	□	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	□	競争性のない随意契約となったものはないか。		
	□	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。					
	□	競争性のない随意契約となったものはないか。					
	受益者との負担関係は妥当であるか。						
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。						
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。						
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。						
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)						
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)							
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。							
事 業 の 有 効 性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。						
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。						
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。						
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。						
関 連 事 業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)						
	所管府省名	事業番号		事業名			
点 検 ・ 改 善 結 果	点検結果						
	改善の方向性						
外部有識者の所見							
行政事業レビュー推進チームの所見							
終了予定	効率的な予算執行に努めていただきたい。						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況							
予定終了通り	効率的な予算執行に努める。						
備考							

